

平成29年度「土砂災害・全国防災訓練」実施事例（富士市須津地区）

【訓練概要】

静岡県富士市では、6月4日（日）の「土砂災害・全国防災訓練」全国統一日に、須津地区の神谷2丁目の住民を対象に避難訓練を実施しました。本訓練では、自主防災組織や消防団を中心とした避難誘導訓練や、**図上訓練として避難目標地点や避難経路上の危険箇所などの情報を書き込んだ土砂災害ハザードマップを作成**し、いざというときに早めの避難ができるよう、官民一体となって取り組みました。

1) 実施日

平成29年6月4日（日） ※全国統一日

2) 実施地区名

静岡県富士市須津地区神谷2丁目

3) 講習会開催場所

神谷公会堂

4) 参加人数

55名（うち住民は 31人）

5) 参加機関

神谷2丁目自主防災会、神谷2丁目住民
富士市消防団第9分団、富士警察署、富士市、
静岡県

6) 実施訓練内容

- ・土砂災害警戒情報をうけた避難勧告の発令
- ・住民の避難訓練
- ・土砂災害に関する講習会
- ・土砂災害ハザードマップ活用訓練

7) 工夫した点

- ・災害図上訓練DIGを用いて、住民のワークショップにより土砂災害ハザードマップを作成



避難行動の様子



ハザードマップ作成の様子



富士市による土砂災害防止講習会



ハザードマップ作成の様子